

うたみねよしこ ちよしよ おんみょうじ てんぐがん  
歌峰由子さん著書『陰陽師と天狗眼』について聞きました！



さっか うたみねよしこ  
作家・歌峰由子さんに  
インタビュー

ほっけん としょかん なつごう  
「発見！としょかん 夏号」のため  
に、歌峰さんが自画像として描いて  
くださいました。

ともえし みよしし ものがたり はいけい えが みな  
巴市のモデルは三次市です。ですので、物語の背景に描かれているのは、皆さんが  
みな おな ふうけい やま た すがた まちなか こうけい どうじょう はくぶつかん  
見慣れているのと同じ風景です。山や田んぼの姿も、街中の光景も、登場する博物館  
などもご存知のものだと思うので、その部分は気楽に読んで頂けると嬉しいです。

しゅじんこう しやくしよ しょくいん せつてい しやくしよ はたら ひと にちじょう すこ わ  
主人公は市役所の職員という設定なので、市役所で働く人の日常が少し分かるか  
もしれません。(と言っても、私の知っている市役所の日常が、そろそろ十年前のもの  
なので、変わっている部分もあると思います。)

かん みじか はなし れんさくけいしき きがる よ おも かんいこう みよしし ひろ  
1巻は短いお話の連作形式で、気軽に読めると思います。2巻以降は、三次市や広  
しまけんない のこ でんしやう でんせつ さんこう そうさく さんこう でんしやう でんせつ  
島県内に残っている伝承・伝説を参考にしながら創作しました。参考にした伝承・伝説  
は三次市の図書館でも読めます。広島県内の語り部の方から聞き取りをして書かれた  
はなし ぜんぶひろしまべん か はなし おお ひろしまべん し  
話なので、全部広島弁で書かれているお話も多いです。きっと、広島弁を知っている  
ひと よ おも たくさん みな  
人にしか読めないんじゃないかな……と思うものも沢山ありました。皆さんはきっと読  
めると思うので、ぜひ挑戦してみてください！

## 歌峰 由子(うたみね・よしこ)

みよしししゅつしん さっか  
三次市出身の作家。

さくひん おんみょうじ てんぐがん ともえしやくしよ がかり おんみょうじ てんぐがん  
作品に、『陰陽師と天狗眼 巴市役所もののけトラブル 係』、『陰陽師と天狗眼

2 冬山の隠れ鬼』、『陰陽師と天狗眼3 潮騒の呼び声』。

かん えいご たいわんごほんやく かんえいごほんやく  
1巻は英語・台湾語翻訳。2巻英語翻訳。

げんさく うたみねよしこ まんが みと おんみょうじ てんぐがん ともえしやくしよ がかり  
原作・歌峰由子、漫画・三戸の『陰陽師と天狗眼－巴市役所もののけトラブル 係  
THE COMIC－1』が、2023広島本大賞ノミネート中。